

仙北市専用請求書について

○ インボイス対応の請求書様式について

ここに掲載する様式は、令和5年10月1日から開始する適格請求書等保存方式（インボイス制度）に対応した仙北市専用請求書です。
従来、ご利用いただいていた請求書様式に追加して、新たに作成しました。

インボイス登録事業者の方は、当該インボイス対応様式の利用にご協力をお願いします。

登録されていない事業者の方は、当該インボイス対応様式、又は従来型の様式をご利用いただくことが可能です。

○ 市専用請求書作成上の注意点

（従来型様式、インボイス対応様式共通）

- 1 手書きで作成の場合、鉛筆、消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 インボイス制度開始日時点において、仙北市では市専用請求書様式、及び自社による請求書等の任意様式いずれの場合でも、請求者の押印省略を実施しておりませんので、ご理解とご協力をお願いします。
- 3 事業者の方は、会社名（商号）及び代表者名を明記して下さい。
- 4 振込先は、必ず請求者ご本人の口座を記載願います。
次の場合は、委任状の提出をお願いします。
 - ・ 請求者と異なる名義
ただし、会社・各種団体において、口座名義人が請求者よりも上位の者の場合、名義人が経理担当者であることが明確な場合は不要です。
 - ・ 同じ会社、団体内であっても契約書の契約者と異なる請求者及び名義
例： 契約者⇒代表取締役、請求者⇒●●支店長 ……要委任状
契約者⇒〇〇支社長、請求者⇒代表取締役社長 ……不要
- 5 契約者名、代表者名に変更があった場合は、ご連絡（通知等）をお願いします。
- 6 「**首標金額**」（**請求金額**）の訂正は無効となり、差し替え対応をお願いします。
他の部分は二重線と訂正印での訂正を可能としますが、内訳欄中の金額訂正については、差し替えの対応をお願いする場合があります。
- 7 請求日、納品日欄へ日付を記載して下さい。

仙北市専用請求書について

○ インボイス対応様式 作成上の注意点

* 様式は、PDF版とEXCEL版があります。
以下の説明は、EXCEL版を想定しています。

- 1 **記載例**を参照の上、入力をお願いします。
- 2 「**首標金額**」（**請求金額**）と下段の合計金額欄が一致する様入力願います。
- 3 登録事業者の方は、「**登録番号**」を入力して下さい。
- 4 内訳欄の「**税表示区分**」に外税か内税かを**必ず選択**して下さい。
- 5 内訳欄で軽減税率対象品目には、「**※**」を入力して下さい。
- 6 内訳欄の品名ごとの「**金額**」欄は、計算式は入ってませんので、各自計算の上入力願います。
- 7 内訳欄の「**消費税及び地方消費税**」欄、「**合計**」欄、「**適用税率内訳**」欄は、先の「**税表示区分**」欄で**外税、又は内税**を選択することで、各欄の集計金額が算出されるよう**計算式**が入力されています。
ファイル中の**計算式による消費税額は、「切り捨て」と**しています。
- 8 内訳欄において、品名の記載に不足が生じる場合は、別途、「**請求内訳**」のファイルの様式に全ての品名（明細）を記載願います。
(請求書様式の内訳欄には個別に品名（明細）を記載しないで下さい。)
この場合、**当請求書様式の内訳欄**には、「請求内訳」様式に記載した品名を**税率区分ごとに集計した額を再掲**となるように記載して下さい。
記載例2を参照
- 9 「**請求内訳**」シートでは、税額の計算を行っていません。
別途集計し、請求内訳様式上に税額を記載しないでください。
また、「請求内訳」を追加した場合は、シートごとの小計とし、
合計額は、別途集計し請求内訳様式上に記載しないで下さい。
(税額及び合計額は、請求書様式に再掲することで確認可能です。)

※ 当該様式中の計算式、並びに様式全般に関するお問い合わせは、
仙北市会計課（TEL 0187-43-1118）にご連絡願います。

インボイス対応版【記載例】

請 求 書 < インボイス >

仙北市

請求額を入力して下さい。
訂正(修正液、訂正印、書直し等)の跡がある場合、無効です。
下段の合計金額と一

請求金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
¥			4	7	5	0	2	0		

・請求金額の頭に、「¥」を記入のこと。
・請求金額の訂正は、不可。

仙北市長 様 上記の金額を請求します。
令和 5 年 12 月 24 日

原則、請求年月日は記入して提出願います。

登録番号 T 1234567890123

(重要) 登録事業者の方は入力して下さい。

仙北市田沢湖生保内字宮の中1 2 3
仙北プラザビル 2F
株式会社 仙北システムエンジニア
代表取締役社長 田沢 タツ子

押印をお願いします。

印

連絡先 TEL 0187-43-1118 / FAX 0187-43-1290

発行責任者 神代 太郎 担当者 古堀田 一雄

責任者及び担当者名を記入又は押印(現行、任意)

請求先の部署名を記入

課(機関)名	会計課		
検 収 (債務確認)			
検 収 日		検 収 印	
口座振替			
口座名義 (タカナ)	カセンホクシステムエンジニア		
口座名義 (カタカナ)	タサワ タツコ		
口座振替 銀行	仙北	銀行	生保内 支店
口座種類	<input type="radio"/> 当座	<input checked="" type="radio"/> 普通	
口座番号	0654321		
請求者用整理番号	S-09		

請求者は記入不要

請求者が管理する記号番号等です。

(重要) リストから外税または内税を選択して下さい。

件名	情報システム機器管理料 外					税表示区分		外税 (税抜)	
	品名又は要件	規格品質	※	数量	単位	単価	金額	納品月日	
内	システムサーバ保守	ABC-555		1	式	50,000	50,000	10 / 1	
	パソコン機器	WIN11		20	台	10,000	200,000	10 / 1	
	コピー用紙	A4		100	セット	1,500	150,000	10 / 30	
	来客用お茶代	500ml	※	1	箱	30,000	30,000	10 / 30	
	お菓子代		※	2	袋	500	1,000	11 / 2	
	フラットファイル	B4		2	冊	700	1,400	11 / 15	
記								/	
								/	
								/	
								/	
(No.								/	
								/	
								/	
消費税及び地方消費税 ※ ⇒[軽減税率 対象品目]							42,620		
合 計							475,020		

品名等が多く内訳欄が不足する場合は、(別紙)請求内訳用紙をご利用下さい。(別途、記載例を参照願います。)

(重要) 軽減税率区分を入力して下さい。リスト表示されます。

(重要) 税表示区分を内税(税込)として選択した場合、税込単価を入力して下さい。

表示中の金額及び品名等の内容は、記載例としてランダムに入力しておりますが、実際の作成にあたっては、請求内容にご注意願います。

(重要) 「消費税及び地方消費税」、「合計」、「適用税率内訳」欄は計算式が入力されてます。

消費税額の端数処理は、切り捨てとしてい

(重要) 外税の場合
合計 = 内訳計 + 左記消費税額
内税の場合
内訳計 = 合計

適用税率内訳	区 分	税抜金額	消費税及び地方消費税	税込金額
	標準税率 10% 対象	401,400	40,140	441,540
	軽減税率 ※ 8% 対象	31,000	2,480	33,480
	合計金額	432,400	42,620	475,020

インボイス対応版【記載例】

請

(別紙) 請求内訳を使用する場合の
請求書様式【記載例】

仙北市

請求額を入力して下さい。
訂正(修正液、訂正印、書直し等)の跡がある場合、無効です。
下段の合計金額と一

請求金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円		
						¥	4	3	2	4	0	0

・請求金額の頭に、「¥」を記入のこと。
・請求金額の訂正は、不可。

仙北市長 様 上記の金額を請求します。

原則、請求年月日は記入して提出願います。

令和 5 年 12 月 24 日

登録番号 T 1234567890123

〒 仙北市田沢湖生保内字宮の中 1 2 3
仙北プラザビル 2 F
株式会社 仙北システムエンジニア
代表取締役社長 田沢 タツ子

連絡先 TEL 0187-43-1118 / FAX 0187-43-1290

発行責任者 神代 太郎 担当者 古堀田 一雄

押印をお願いします。

印

課(機関)名 会計課

検収(債務確認)

検収日 検収印

口座振替

口座名義 カセンホクシステムエンジニア

タカワ タツコ

口座銀行 仙北 銀行 生保内 支店

口座種類 ○当座 ●普通

口座番号 0654321

請求者用整理番号 S-09

責任者及び担当者名を記入又は押印(現行、任意)

請求先の部署名を記入

請求者は記入不要

請求者が管理する記号番号等です。

(重要) リストから外税または内税を選択して下さい。

納品日、事業完了日を入力して下さい。

(重要) 軽減税率区分を入力して下さい。リスト表示されます。

(重要) (別紙)請求内訳中の金額を税率区分ごとにまとめて入力して下さい。(別紙)請求内訳の金額の再掲となります。品名欄は、赤線枠内のように記載願います。

表示中の金額及び品名等の内容は、記載例としてランダムに入力しておりますが、実際の作成にあたっては、請求内容にご注意願います。

(別紙) 請求内訳 用紙を使用した場合は、当様式の内訳欄は上記の様に輸入願います

(重要) 外税の場合
合計 = 内訳計 + 左記消費税額
内税の場合
内訳計 = 合計

(重要) 「消費税及び地方消費税」、「合計」、「適用税率内訳」欄は計算式が入力されてます。

消費税額の端数処理は、切り捨てとしてい

件名	情報システム機器管理料 外				税表示区分		内税(税込)	
	品名又は要件	規格品質	※	数量	単位	単価	金額	納品月日
内	別紙、請求内訳のとおり							10 / 1
	パソコン機器 外						401,400	10 / 1
	来客用お茶代 外		※				31,000	10 / 30
								10 / 30
								11 / 2
								11 / 15
								/
訳							/	/
							/	/
(No.							/	/
							/	/
	うち、消費税及び地方消費税 ※ ⇒ [軽減税率 対象品目]						38,786	
	合計						432,400	

適用税率内訳	区分	税抜金額	消費税及び地方消費税	税込金額
	標準税率 10% 対象	364,910	36,490	401,400
	軽減税率 ※ 8% 対象	28,704	2,296	31,000
	合計金額	393,614	38,786	432,400